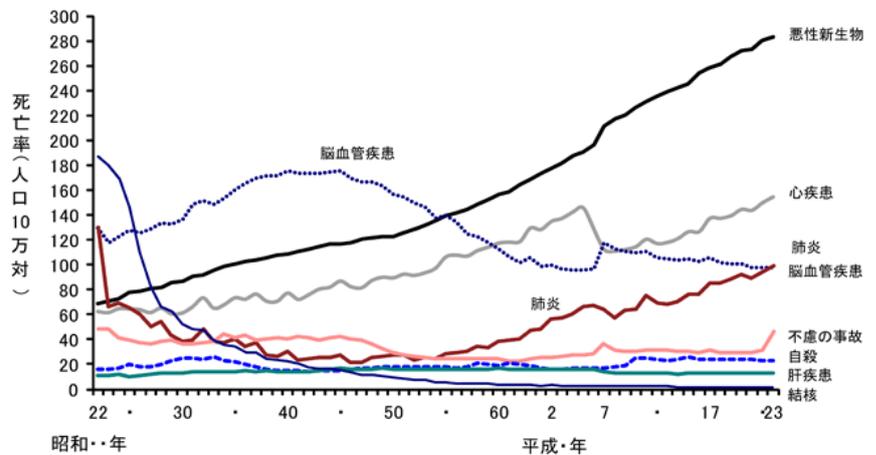


肺炎球菌ワクチンを接種しましょう

当院では、**65歳以上の方に肺炎球菌ワクチン（プレベナー13）の接種をお勧めしています。**プレベナー13は、すでに、肺炎球菌による髄膜炎予防ワクチンとして小児に接種されています。この度、新たに、65歳以上の方に肺炎球菌による肺炎を予防する目的で接種することが可能になりました。従来のワクチン（ニューモバックス）と比較して、予防効果が高いと期待されています。

現在、肺炎による死亡は、死亡原因の第3位に増加し、肺炎の原因菌で最も多いのが肺炎球菌です。また、肺炎で亡くなる方の9割以上は65歳以上の方です。**プレベナー13の接種で重症肺炎球菌感染症（重症の肺炎や髄膜炎）を約半分に減らすことができます。**

一方で、免疫を賦活させるキャリア蛋白が添加されているため、接種時および接種後の**痛みや腫れが強い傾向**がありますが、重い副反応がニューモバックスより多いということはありません。



肺炎球菌ワクチンの補助制度について

10月より65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方は、4000円で肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス）を受けることができます。過去に1度でもニューモバックスを接種したことがある場合は、補助の対象にはなりません。

残念ながら、**プレベナー13に対する補助金はありません。**（ただし、来年度以降については不明です）



医院からのご提案

■ 本年度補助対象の方

今年は従来のワクチン（ニューモバックス）を接種する。その後半年から1年あけて、プレベナー13を接種する。

■ 補助対象者以外の方

まずプレベナー13を接種する。その後、補助対象となった年にニューモバックスを接種する。

なお、ご不明な点は、看護師もしくは医師にお気軽にお尋ねください。

自費での接種費用

ニューモバックス：8,500円

プレベナー13：10,500円